

企画展連動・館長講座

【日時】 2017年7月8日(土) 13:00~15:00
【講師】 高橋 修(茨城大学図書館長、人文社会科学部教授)
【内容】 「戦国軍記と合戦図屏風 -謙信・信玄のいさざ物語-」
 茨城大学図書館2017年度企画展「戦国軍記の世界」で展示される「戦国軍記」のうち、「川中島五箇度合戦記」などの上杉謙信と武田信玄の戦いを語る軍記について、「川中島合戦図屏風」「武田信玄配陣図屏風」等の絵画作品とともに紹介し、「戦国軍記」が生み出された時代背景について考えます。
【会場】 茨城大学図書館本館3階ライブラリーホール
【後援】 茨城大学中世史研究会



サイエンス・カフェ in 阿見

【日時】 2017年6月3日(土) 14:00~15:30
【講師】 中川 光弘(茨城大学図書館農学部分館長、農学部教授)
【内容】 「アグリセラピー(農業療法)への誘い」
 農業は、人間活動の中で最も深い自然との身体的交流の体験です。ストレス社会の中で傷ついた我々の全体的な生命機能を回復させ、自然治癒力や成長力を活性化させる特性を持っています。また農業は、その生産・流通・消費を通じて地域と深く関わっています。孤立化を深めている現代人の共同性、社会性を回復させる特性も持っています。このような農業の持つ特性に着目して、アグリセラピー(農業療法)が構想されるようになってきました。今回は、アグリセラピーを構成する食養生、運動療法、心理療法、農業実践、小さな集団の中の社交体験について、それぞれの基本的な原理をご紹介します。
【会場】 茨城大学図書館農学部分館1階ラーニングcommons(阿見キャンパス)



茨城大学図書館2017年度企画展

「戦国軍記の世界—茨城大学図書館の貴重資料①—」

茨城大学図書館に所蔵される「菅文庫(かんぶんこ)」は、水戸の史学者・菅政友が蒐集した蔵書です。今回の企画展では、その中に収められている「戦国軍記」(戦国時代の合戦を語る軍記物)約20点を、関連する資料とともに展示し、詳しく解説します。

【会場】 茨城大学図書館本館1階展示室
【会期】 2017年7月1日(土)~23日(日) ※7月17日(月)は休館日
 平日10:00~16:00 土日11:00~17:00
【主催】 茨城大学図書館



茨城大学では、土曜アカデミーの他にも社会連携センターにおいて公開講座・公開授業を開講しています。詳細は、茨城大学社会連携センターホームページ<http://www.scc.ibaraki.ac.jp>でご確認ください。

問合せ先 茨城大学社会連携センター 【生涯学習担当】
 TEL 029-228-8413

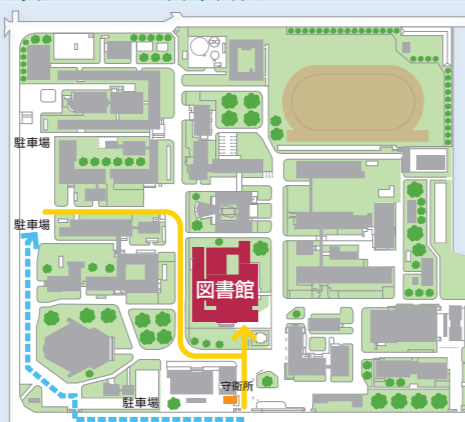
問合せ先 **茨城大学水戸キャンパス** 〒310-8512 水戸市文京2-1-1
 図書館 本館 TEL 029-228-8076 Mail ser-lib01@ml.ibaraki.ac.jp
茨城大学阿見キャンパス 〒300-0393 稲敷郡阿見町中央3-21-1
 図書館 農学部分館 TEL 029-888-8531 Mail agr-lib@ml.ibaraki.ac.jp

水戸キャンパス



JR水戸駅(北口)バスターミナル7番乗り場から茨城交通バス「茨大行(栄町経由)」に乗車、「茨大前」で下車。時間帯によっては、「茨大正門前」(最寄り)で下車することができます。(バス乗車時間は約25分)

水戸キャンパス内案内図



※車でお越しの際は、守衛所()で入校許可証を受け取り、車で矢印()の通りに進んだ先の駐車場にお止めください。

阿見キャンパス



JR土浦駅西口バスターミナル1番乗り場から関東鉄道バスで「阿見中央公民館行」に乗車、「茨大前」下車(約20分)
 ※車でお越しの際は、学生駐車場をご利用ください。(開催日限り)

本事業は、自然災害等により中止となる場合があります。茨城大学図書館ホームページ<http://www.lib.ibaraki.ac.jp/>でご確認ください。

**茨城大学図書館の
土曜アカデミー**

2017年度前期
(2017.5~2017.7)

地域の皆様と、学生たちと、ともに学び楽しむ
イベント、講座のご案内

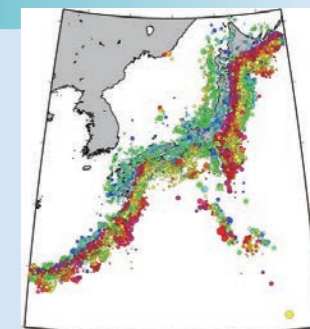
すべての事業が
無料です
**申し込みも
不要**です
**どなたでも
ご参加
いただけます**

主催 茨城大学図書館

共催 茨城大学COC統括機構 **社会連携センター**
後援 茨城大学人文社会科学部市民共創教育研究センター

サイエンス・カフェ

【日時】 2017年5月13日(土) 15:30~17:00
【講師】 山田 卓司(茨城大学理学部准教授)
【内容】 「地震学の活用法:防災・避難行動にどのように役立つのか」
 地震が多く発生する日本のなかでも、茨城県は地震が非常に多い地域です。現在の地震学では、いつどこでどのくらいの大きさの地震が発生するのか、すべて正確に予測することは大変困難です。それでは、地震学のこれまでの成果はどのように役立つのでしょうか。(1)地震計のしくみ (2)緊急地震速報のしくみと利用法 (3)津波が発生するメカニズムと注意点を織り交ぜながら、これまでの研究から明らかになったことを整理し、それらをどのように活用すれば防災・避難行動に結び付けられるのか、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。
【会場】 茨城大学図書館本館3階ライブラリーホール



(日本付近の地震活動)

読売新聞連携講座「魚たちが見た霞ヶ浦」

【日時】 2017年5月20日(土) 13:00～15:00

【内容】 2018年10月、第17回世界湖沼会議が茨城県内で行われます。県内にある霞ヶ浦は、日本第2位の湖面積をもち、私たちの暮らしとも深く関わっている湖です。これまでに水質悪化、水辺植生の衰退、外来種の侵入などの大きな環境変化がありましたが、いまだに豊かな漁業資源があり、生物多様性が高いことでも知られています。いまの霞ヶ浦には、いったいどんな生き物が住んでおり、どのように暮らしているのでしょうか。魚たちと出会うテクニックとは?茨城大学広域水圏環境科学教育センターの専門家と学生が、霞ヶ浦の生き物の魅力と観察方法をやさしく、楽しくお話しします。実際に魚やプランクトンが見られる観察コーナーもご用意します。

講演①「霞ヶ浦の水質と生態系」

【講師】 中里 亮治(茨城大学広域水圏環境科学教育研究センター准教授)

苅部 甚一(茨城大学広域水圏環境科学教育研究センター助教)

講演②「霞ヶ浦の魚たち ― 外来種と在来種の攻防戦」

【講師】 加納 光樹(茨城大学広域水圏環境科学教育研究センター准教授)

碓井 星二(東京大学特任研究員)

◎研究室の学生による霞ヶ浦の生き物の観察コーナー

【会場】 茨城大学図書館本館3階ライブラリーホール

【共催】 読売新聞水戸支局

【後援】 茨城大学広域水圏環境科学教育研究センター中里研究室 加納研究室 苅部研究室



新著を語る 村野井 均著『子どもはテレビをどう見るか』

【日時】 2017年6月10日(土) 15:30～17:00

【講師】 村野井 均(茨城大学教育学部教授)

【内容】 「子どものテレビの見方 ―間違いながら理解する姿を通して―」

今、学校では、子どもたちがタブレットパソコンを使って撮影し、プレゼンテーションをしています。ゲームの世界では仮想現実が進み、その場に存在しないもので遊んでいます。映像の読み書きが必要な時代になりました。しかし、子どもは映像をどれくらいわかっているのでしょうか。テレビを例に、なぜ乳幼児はテレビに近づくのか、なぜ平らな画面を立体に見ることができるのかという基本から、児童のアニメ理解や秘密道具の理解について話します。テレビは簡単で、誰でもわかると思われていたのですが、じつは、子どもはほとんどもない間違いをしています。子どもの事例を見ながら、子育てや教育の楽しさを味わってほしいと思います。

【会場】 茨城大学図書館本館3階ライブラリーホール



古文書寺子屋 はじめの一步

【日時】 2017年7月1日(土) 13:00～16:00

【講師】 千葉 真由美(茨城大学教育学部准教授)

添田 仁(茨城大学人文社会科学部准教授)

木戸 之都子(茨城大学人文社会科学部助手)

【内容】 江戸時代の古文書を読んでみませんか?当講座では、江戸時代の“茨城”に生きた人びとのすがたを、茨城大学図書館に所蔵される古文書から読み解いていきます。当時の人の筆づかい、使われたことば、書かれた内容…これまでのイメージとは違った、新たな発見があるかもしれません。一度も古文書を読んだことがない方、大歓迎です。古文書の「くすし字」を解説するはじめての一步、学生と一緒に、基礎からじっくり学びましょう。

【会場】 茨城大学図書館本館1階ラーニングcommons

【後援】 教育学部千葉ゼミ 人文社会科学部添田ゼミ 茨城史料ネット



岡倉天心セミナー vol.1

【日時】 2017年7月29日(土) 13:00～15:00

【講師】 藤原 貞朗(茨城大学五浦美術文化研究所所長、人文社会科学部教授)

清水 恵美子(茨城大学五浦美術文化研究所所員、社会連携センター准教授)

【内容】 「世界のなかの Kakuzo Okakura」

今年度から、五浦美術文化研究所では図書館との共催で「岡倉天心セミナー」を年2回開催し、岡倉天心の五浦=ポストン時代の活動を中心に講義&ディスカッションを重ねてゆきます。第1回目は、英語で公刊された『東洋の理想』と『茶の本』のヨーロッパ、とくにフランスでのインパクトについて、体験談を交えながら藤原所長が報告します。これらの本が英語で書かれた意味・意義について考える機会となるでしょう。後半は清水所員を交えてのクロストークで「世界のなかのKakuzo Okakura」について、その功罪をじっくりと語り合いたいと思います。

【会場】 茨城大学図書館本館3階ライブラリーホール

【共催】 茨城大学五浦美術文化研究所



世界史クラブ①

【日時】 2017年7月29日(土) 15:30～17:00

【講師】 山田 桂子(茨城大学人文社会科学部教授、世界史クラブ会員)

【内容】 「旅するワイン 1万年の歴史」

こんにちワインは私たちにとって身近なお酒です。飲んで楽しむだけでなく、産地や種類について、そのうちくを傾けて楽しむ愛好家が誰の周りにも一人や二人いるのではないのでしょうか。ワインにまつわる雑学はたくさんありますが、実はその歴史についてはあまり知られていません。ワインの歴史は紀元前8000年頃、イラン北部からはじまります。その後西アジアを経てヨーロッパへ、ユーラシアへと広がり、最近では新世界のみならず中国やインド、ついには茨城の各地でも作られるようになりました。時代や地域によって多様な変貌を遂げながら、ワインがなぜ、どのようにしてグローバルな飲み物になったのか、その長い旅路をみなさんと一緒に辿ってみたいと思います。

【会場】 茨城大学図書館本館3階セミナールーム



ICASサステナ 対話の広場

①【日時】 2017年5月20日(土) 15:00～17:00

【内容】 「サステナって何だろう?」

かつて環境への人為的な影響はほとんどないと思われていましたが、いまや地球温暖化を実感する時代になりました。そんな変化の中で私たちは何をサステイン(持続)させればよいのでしょうか。サステナ(sustainability:持続可能性)とはそもそも何かについて考えます。

【コーディネーター】 伊藤 哲司(ICAS機関長、人文社会科学部教授)

②【日時】 2017年7月8日(土) 15:00～17:00

【内容】 「循環って何だろう?」

皆さんは、「循環型社会」という言葉に、どのようなイメージを持ちますか? 私は、「漠然としていて、よくわからない」と感じます。何のために、何を循環させるのでしょうか。私たちのすぐそばにある身近な自然の生態系の成り立ちを理解しながら、考えてみませんか。

【コーディネーター】 堅田 元喜(ICAS講師)



茨城大学では、21世紀になって生まれたサステイナビリティ学(持続可能性学)の諸問題に、地球変動適応科学研究機関(ICAS)が中心となって取り組んでいます。今回の講座は、サステナ(持続可能性)をキーワードに、それを実現させていく具体的な方策と展望を対話の中から見出していきます。なお後期には、「共生」「多様性」をテーマにした企画を予定しています。

【会場】 茨城大学図書館本館1階ラーニングcommons

【後援】 茨城大学地球変動適応科学研究機関(ICAS)

ブック・カフェ

①【日 時】 2017年5月13日(土) 13:00～15:00

【テキスト】 シュトルム『みずうみ 他四篇』

岩波文庫(1979年、518円)など。
シュトルムの代表作『みずうみ』は、詩的な叙情性にあふれた名作です。すべての年代の読者に愛されるこの作品を、世代を越えて語りあいたいと思います。

②【日 時】 2017年6月10日(土) 13:00～15:00

【テキスト】 イタロ・カルヴィーノ『冬の夜ひとりの旅人が』

白水Uブックス(2016年、1,944円)など。
実験的で、奇想天外な作品を書き続けた作家です。作品の発想にびっくり、わくわくして下さい。読んでいただくのは『冬の夜ひとりの旅人が』のほか、『木のぼり男爵』(白水Uブックス1995年、1,404円)などなどの作品でも大丈夫です。

③【日 時】 2017年7月15日(土) 13:00～15:00

【テキスト】 アガサ・クリスティ『マギンティ夫人は死んだ』

早川文庫(2003年、886円)など。
アガサ・クリスティをとりあげ、作品の魅力の秘密を解き明かしましょう。名探偵ポワロ、ミス・マーブルなど、好きな作品でかまいません。テレビシリーズでファンの方もぜひどうぞ。

【ナビゲーター(講師)】 西野 由希子(茨城大学人文社会科学部教授)

【内容】 誰でも聞いたことがある、以前に読んだことのある「名作・古典」を読んで集まり、西野先生のレクチャーを受けながら、グループに分かれて語りあいます。これまでとちがった本の読み方ができ、作品への理解が深まります。はじめて参加する方なども気軽においでください。読書の幅を広げ、本を読む楽しさを味わいましょう!

*テキストはお持ちのものなど、どの出版社の版でもかまいません。できるだけ、事前に読み、当日の本を持っておいで下さい。お好きな回だけの参加も可能です。

*お飲み物は各自ご負担いただけます。

【会場】 茨城大学図書館本館1階ライブラリーカフェ(エントランスホール集合)

【後援】 人文社会科学部西野ゼミ

